



在宅医療推進に係る医師会会員向けセミナー

質問 回答 24

24 件の回答



回答を受け付けていません



回答者へのメッセージ

このフォームは回答の受け付けを終了しました

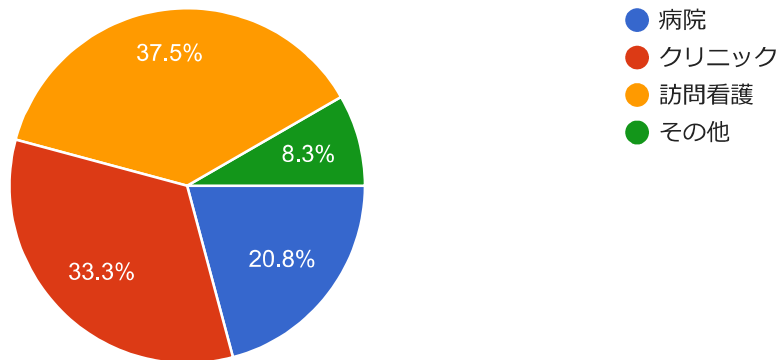
概要

質問

個別

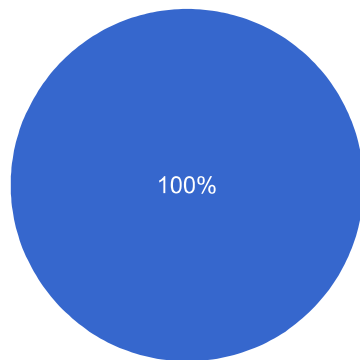
問 1. 該当する所属機関を 1 つだけお選びください。

24 件の回答



問2. 所属機関は苫小牧市内ですか。

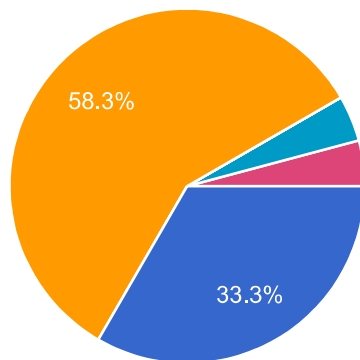
24件の回答



- 市内
- 市外

問3. 該当する貴職種を1つだけお選びください。

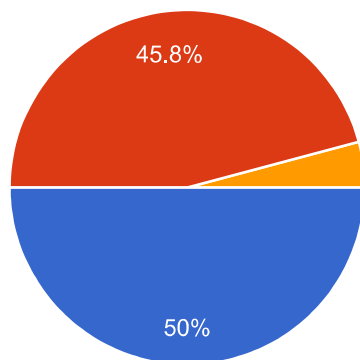
24件の回答



- 医師
- 保健師
- 看護師
- 医療ソーシャルワーカー
- 事務員
- 行政職員
- その他

問4. 今回のセミナーはいかがでしたでしょうか。

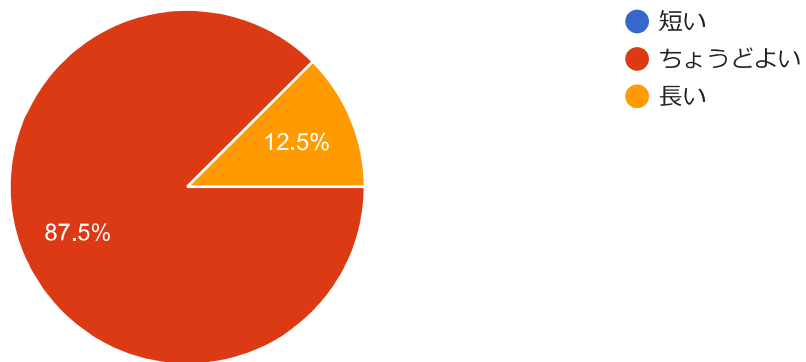
24件の回答



- とても参考になった
- やや参考になった
- どちらとも言えない
- あまり参考にならなかった
- 参考にならなかった

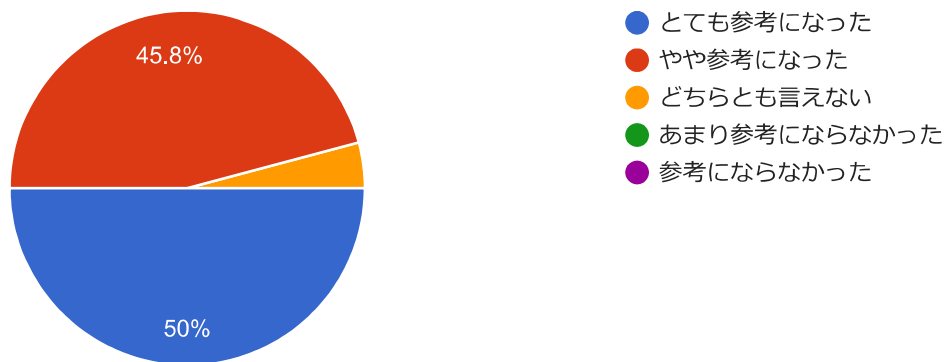
問5. 今回のセミナー全体の時間はいかがでしたでしょうか。

24件の回答



問6. 講演「在宅医療制度の基礎知識」は、参考になりましたか。

24件の回答



問7. 問6の回答を選択した理由について、具体的に教えてください。

10件の回答

在宅医療の枠組みが少し理解できた

すでに一定実践している

草場先生のお話、わかりやすかったです。

総論的な事がわかった。

在宅での診療医を始める医師向けが対象者であった。今回のセミナーを受けて、興味を持った、やりたいと思える医師の方が増えると市民の皆さんも安心して苫小牧で暮らしていきたいと思ってもらえたら良いですね。

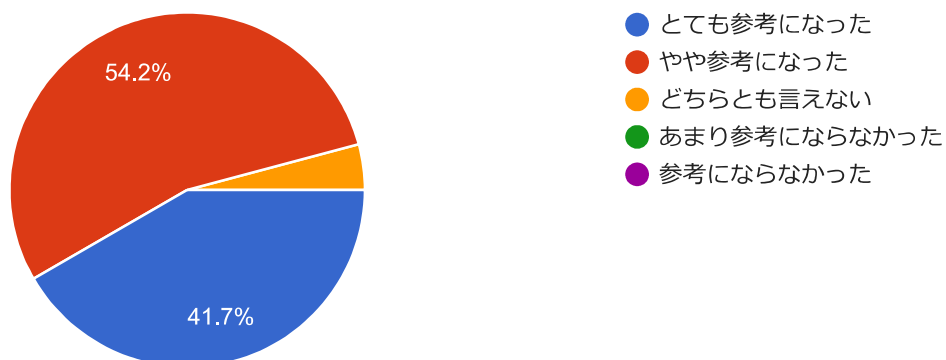
在宅医療のあり方が理解できた。

講師と内容

通院患者から、始めると言う点と、訪問看護とうまく連携して行く点。

問8. 講演「在宅医療の実際」は参考になりましたか。

24件の回答



問9. 問8の回答を選択した理由について、具体的に教えてください。

10件の回答

様々な取り組みの一端を知ることができた

9つのコアスキルがとても参考になった

一部聞き取り難いところがあったので、参考文献が多く時間をみつけて読んでみたいです。

何となく感じていた事がまとめられていた。参考の本もわかった。

在宅医療推進エチケット集や、市民向けのガイド部宇久を発行して、それがあれば、何となくでも在宅医療について知れる。普及につながっていくとおもいました。

在宅医療の実際というテーマであったため、事例を含めた講演内容と思っていたので今回の内容とは違っていた。

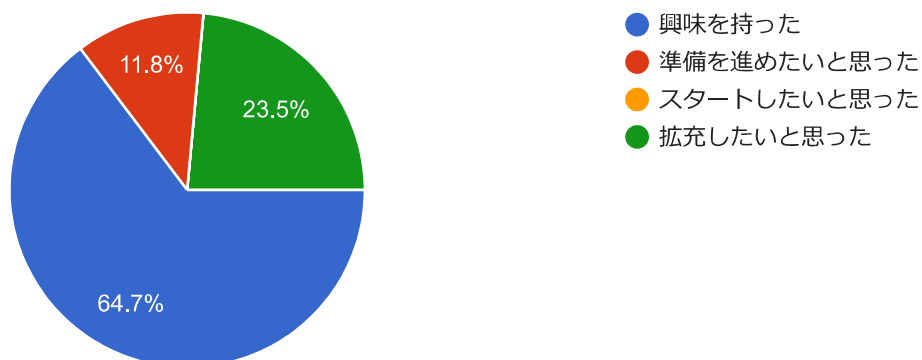
実際の在宅診療を知ることができた。

その実践とクリニカル パール

診療報酬の取り方

問10. 今回のセミナーを受けて在宅医療に対して、どう思われましたか。

17件の回答



問 1 1. 今後、開催してほしいセミナーのテーマはありますか。

19 件の回答



問 1 2. その他、本日のセミナーについてのご意見、ご質問があれば、自由に記載してください。

6 件の回答

お疲れ様でした。医療介護連携センターの役割は重要だと思います。

最初ズームに入れなくて電話で問い合わせさせていただきましたが、無事に10分遅れで入れました。ありがとうございました。

市内開業医の先生のセミナーを是非ともお願いします！

講師 内容 司会 とも充実しており 今後もご尽力下さい

「医療的ケア児の在宅医療の構築について」をテーマに取り上げてほしい

年に2~3回在宅医療のセミナーを開催していただきたい。

※自由記載でいただいた回答は、システムの都合で全てを掲載することができませんでした。下記にてご確認ください。

問7.問6の回答を選択した理由について、具体的に教えてください。

- ・在宅医療の枠組みが少し理解できた。
- ・すでに一定実践している。
- ・草場先生のお話、わかりやすかったです。
- ・総論的な事がわかった。
- ・在宅での診療医を始める医師向けが対象者であった。今回のセミナーを受けて、興味を持った、やりたいと思える医師の方が増えると市民の皆さんも安心して苦小牧で暮らしていきたいと思ってもらえたら良いですね。
- ・在宅医療のあり方が理解できた。
- ・講師と内容
- ・通院患者から始めると言う点と、訪問看護とうまく連携して行く点。
- ・医療的ケア児の在宅医療の構築が当地域ばかりでなくハードルが高いことを再認識した。
- ・司会の今井先生の解説がわかりやすかつ説得力があった。

問9. 問8の回答を選択した理由について、具体的に教えてください。

- ・様々な取り組みの一端を知ることができた。
- ・9つのコアスキルがとても参考になった。
- ・一部聞き取り難いところがあったので、参考文献が多く時間をみつけて読んでみたいです。
- ・何となく感じていた事がまとめられていた。参考の本もわかった。
- ・在宅医療推進エチケット集や、市民向けのガイドブックを発行して、それがあれば、何となくでも在宅医療について知れる。普及につながっていくとおもいました。在宅医療の実際というテーマであったため、事例を含めた講演内容と思っていたので今回の内容とは違っていた。
- ・実際の在宅診療を知ることができた。
- ・その実践とクリニカルパール
- ・診療報酬の取り方
- ・自分自身のなかの信念、理念が一番課題であることを認識した。
- ・自分が今高齢者介護施設に勤務しているから。

問12. その他、本日のセミナーについてのご意見、ご質問があれば、自由に記載してください。

- ・お疲れ様でした。医療介護連携センターの役割は重要だと思います。
- ・最初ズームに入れなくて電話で問い合わせさせていただきましたが、無事に10分遅れで入れました。ありがとうございました。
- ・市内開業医の先生のセミナーを是非ともお願いします！
- ・講師、内容、司会とも充実しており、今後ご尽力下さい。
- ・「医療的ケア児の在宅医療の構築について」をテーマに取り上げてほしい。
- ・年に2~3回在宅医療のセミナーを開催していただきたい。
- ・講演を聴いて、地域との連携の大切さについて話されていると強く感じた。
- ・自身は高齢となり、在宅医療に力を入れることは難しいのが残念。苦小牧地域でもっと在宅医療が進んでいくことを望んでいる。
- ・苦小牧医師会館に、とまこまい医療介護連携センター、歯科医師会、薬剤師会が入り、沖会長が尽力されたおかげで連携しやすい状況にあり大変素晴らしいことだと思います。